

みんなのアート de コミュニケーション

これまでのこと、美術で表現しませんか！

5感をフル活用！
脳が喜ぶ！心が和む！

現在受付中！ 下記の日程で随時受け付けております。

【日時】 12月15日(日) 13:30~16:30

【テーマ】「リンゴを描く」
思い出のリンゴを表現する。



【案内人】 あーとふる momo

内閣府認証 NPO 法人日本臨床美術協会認定登録団体

臨床美術士 生方清美さん
臨床美術士 加賀井克子さん
臨床美術士 平林富美子さん

臨床美術とは

独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより脳が活性化し、認知症の症状が改善されることを目的として開発されました。臨床美術士が一人ひとりの参加者にそった働きかけをすることで、その人の意欲と潜在能力を引き出していきます。1996年に医者・美術家・ファミリーケア・アドバイザーがチームとなって実践研究をスタートさせました。医療・美術・福祉の壁を越えたアプローチが特徴で、アートセラピーの先進国にも例を見ない先駆的な取り組みと言えます。現在では、社会人向けのメンタルヘルス化など多方面で取り入れられ、いきいきと人生を送りたいと願うすべての人の希望をもたらしています。

お気軽にご参加ください。ここは世代を超えてつながる場です。若い人、お年寄り。男性、女性。学生、社会人。日本人、留学生など。お気軽にご参加ください。家族や友人や知人と一緒に参加いただいても結構です。

【集合場所】 HCC(ヒューマンコラボレーションセンター)

アクセスのご案内 (地下鉄鶴舞線 原1番出口が便利です。)



【参加費】 1500円 (材料費込み。リンゴは別)

【持ってくるもの】 リンゴ (自分の書きたいりんご)

【応募方法】 ホームページで申込をしてください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/97ceae83266822>

【主催】 家族史交流会 (代表 野村浩史)

URL: <http://www.kazokusuru.jp/>

この事業は、あいちモリコロ基金の助成金を受けています。

こちらから
申し込みます
↓



家族史交流会の美術のテーマ

一、美術を味わう。

食を味わって、エネルギーを得るように、まずは美術を考えずに見て、感性に意識を向けて、語り合う。美術を心の栄養にする。

二、美術を着こなす。

衣服を着こなすように、美術を今の自分の体と心になじむように自分にぐっと引き寄せ、生活に取り入れる。美術を今よりもっと身近にする。

三、美術で共生する。

世代を超え、性別を超え、国籍を超えて、アートでつながり共生する。